



資料提供年月日	令和4年10月21日	
問い合わせ先	課名	SDGs・ESD推進課
	電話	直通 803-1351 内線 3761
担当者	職名 氏名	課長 岩田 裕久 課長補佐 水谷 宗平

広 報 連 絡

1 件 名 「ESD岡山アワード2022」の授賞事業を決定しました

2 内 容

趣 旨：ESD岡山アワードは、国内外におけるESD活動の優良事例を顕彰することで、世界のESDの推進に貢献するとともに、各団体の取組の更なる充実を目指すもので、岡山市とESD岡山アワード運営委員会が実施しています。

経 過：令和4年5月1日～7月15日に募集し、51か国・地域から157件の応募を受け付けました。

結 果：審査の結果、裏面のとおり2件の授賞事業を決定しました。

表彰式：「おかやまESDフォーラム2022」のプログラム第1部にて、ESD岡山アワード2022授賞団体表彰式を行います。あわせて、授賞団体による授賞事業のプレゼンテーションを実施します。

- ・日 時 令和4年11月19日（土）13時～14時
- ・会 場 岡山国際交流センター 2階 国際会議場（北区奉還町）

3 主 催 岡山市、ESD岡山アワード運営委員会（構成組織は以下のとおり）

- ・国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS)
- ・ユネスコ・アジア太平洋地域教育局（ユネスコ・バンコク事務所）
- ・公益財団法人 ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)
- ・NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)
- ・公益財団法人 五井平和財団
- ・岡山ESD推進協議会

◆ ESD 岡山アワード 2022 授賞事業

団体名	Initiative “Hamburg Learns Sustainability” 「ハンブルグにおけるサステナビリティ学習」構想
所在地	ドイツ連邦共和国
取組名	The initiative “Hamburg Learns Sustainability” has started the “Hamburg Master Plan ESD 2030” 「ハンブルグにおけるサステナビリティ学習」構想による「ハンブルグ総合計画 ESD 2030 年」
取組内容	<p>すべての教育分野において持続可能性の考え方や最新の科学的手法を取り入れ、体系的・組織的に全市へ ESD を広めるため、「ハンブルグ総合計画 ESD 2030 年」を策定した。2030 年を念頭に置いた ESD 戦略であり、小中高校、大学、専門学校、社会教育、行政の 6 分野における目標や行動計画が含まれている。策定にあたっては行政、教育機関、企業、市民など 70 機関 140 人の代表者が参画するなど、全市を挙げて取り組んでおり、導入に向けたフォーラムやイベントが盛んに開催されている。</p>  

団体名	Green Growth Africa Sustainability Network (Green Growth Africa) グリーン・グロース・アフリカ・サステナビリティ・ネットワーク
所在地	ナイジェリア連邦共和国
取組名	Environmental Education Programme 環境教育プログラム
取組内容	<p>本団体は、アフリカ大陸の緑化・環境保護を目的に教育や啓発活動を行う組織で、世界 139 か国の専門家や学生など 1400 人以上の会員が参加している。</p> <p>「環境教育プログラム」では、アフリカの中高生が自主的に地域の環境問題やニーズを掘り起こし、解決案を考え応募してもらう。コンテストで選ばれたチームはネットワークの専門家からアドバイスを受けながら、1 年かけて解決案を実現していく。アフリカ各国の学生、教師、女性、近隣コミュニティ住民など約 3500 人が参加している。</p>  